

日高港

和歌山県県土整備部港湾空港局

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

☎073-441-3157

URL : <https://www.pref.wakayama.lg.jp/>



1. 概況

本港は和歌山県中央部を東西に流れている日高川の河口部に位置し、古くから日高川の川舟と連絡する船着場として発展し、主に阪神方面へ奥日高の豊かな木材資源を運び、帰り船には生活必需品を積み、周辺及び奥日高へ供給していた。大正年間においては、紡績工場の立地に伴い原綿原糸が積み降ろしされ、昭和初年にかけては鮮魚も運ばれていた。

昭和4年内務省令により港湾として指定され、昭和25年には港湾法により地方港湾として指定されて以来、物揚場等の係留施設、導流堤等の外郭施設及び、水域施設の一部が整備され、現在では、地域の代表的産業である製材業に対し、機帆船による二次輸送により外材を供給するなど、県中部地域の流通港湾としての機能を果たしている。

昭和58年には、紀伊水道地域活用のための開発要請をふまえ、重要港湾に指定され、同年港湾計画が策定された。

昭和60年には関西電力御坊火力発電所が創業を開始。

背後地域においては、平成8年3月に湯浅御坊道路の供用が開始されるとともに、近畿自動車道紀勢線についても御坊～みなべ間が平成15年12月に供用開始され、その後、みなべ～南紀田辺間が平成19年11月に供用開始するなど、基幹的な交通ネットワークの形成により今後ますますの発展が期待されている。

このような背景のもと、本港においては和歌山県中央部における流通拠点としての機能充実や、余暇時間の増大に伴い需要の高まっている海洋性レクリエーション活動の場及び親水空間の確保が求められており、平成9年11月、港湾計画を改訂。平成10年5月に塩屋地区の港湾整備工事に着手した。平成16年4月には地元の念願であった暫定供用を開始。現在、原木および建設資材が取り扱われている。

平成19年10月には、風力、太陽光などを利用した新エネルギーの研究、普及促進のための日高港新エネルギーパークが竣工。平成20年11月には、植物防疫法上の指定港となり木材等の輸入が可能となった。令和7年4月には無線検査対象港に指定されました。本港において、令和7年9月から稼働する和歌山御坊バイオマス発電所の試運転に合わせて令和7年4月から適用する。

〈港湾計画の方針〉

- 1) 和歌山県中部地域における流通港湾として、外内貿物流機能の強化を図る。
- 2) 背後地域の経済発展を支えるため、高質な産業空間の形成をめざした用地の確保を図る。
- 3) 関西地域における電力需要の増大に対処するため、電源立地の要請に対応した用地の確保を図る。
- 4) 港湾における快適な環境の創造を図るため、地域住民等の交流に配慮した親水空間及び静穏海域を活用した海洋性レクリエーション拠点の形成を図る。
- 5) 港内における船舶の安全な航行や停泊を確保するため、港内の静穏度の向上を図る。
- 6) 港内に散在する小型船の適切な収容を図る。
- 7) 港湾と背後地域との連絡を図るとともに、港湾内の円滑な交通を確保するため、臨港交通体系の充実を図る。
- 8) 大規模地震災害時の緊急避難及び緊急物資輸送等の対策を進める。
- 9) 多様な機能が調和し、連携する質の高い港湾空間を形成するため、陸域200haと水域700haからなる港湾空間を以下のように利用する。
 - ①塩屋地区は物流・生産関連ゾーンとする。
 - ②浜ノ瀬地区及び西川地区は船だまり関連ゾーンとする。
 - ③塩屋名田沖地区はエネルギー関連ゾーンとする。
 - ④名田地区は水産・レクリエーションゾーンとする。

2. 港勢

入港船舶

種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船								
内航商船	342	374,271	2	77,038				
自航								
その他	2	149						
合計	344	374,420	2	77,038				

種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船								
内航商船	39	142,163	13	22,894	3	1,998	285	130,178
自航								
その他							2	149
合計	39	142,163	13	22,894	3	1,998	287	130,327

最大入港船舶のトン数 3,707 総トン（喫水 m）

海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出										
輸入										
計										
移出	8,223	100.0			5,823	70.8				
移入	618,234	100.0	6	0.0	2,000	0.3	500,795	81.0		
計	626,457	100.0	6	0.0	7,823	1.2	500,795	79.9		
合計	626,457	100.0	6	0.0	7,823	1.2	500,795	79.9		

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出										
輸入										
計										
移出							2,400	29.2		
移入	115,433	18.7								
計	115,433	18.4					2,400	0.4		
合計	115,433	18.4					2,400	0.4		

外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出			
輸入			

乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路			
内国航路	678	339	339
計	678	339	339

3. 港湾施設

区分 埠頭名	けい船施設					荷さばき施設					主な 取扱貨物
	バース名	前面 水深 (m)	延長 (m)	最大 けい船 能力 (DWT)	船 席 数	荷役機械			上屋		
						機械名	揚力 (t)	基数	棟 数	使用 面積 (㎡)	
(公 共)											
塩屋	塩屋第1岸壁	12	240	30,000	1						再利用資材 木材チップ 原木
	塩屋第2岸壁 耐震(緊急)	7.5	130	5,000	1						
	塩屋第3岸壁	5.5	100	2,000	1						
(私 設)											
関西電力御坊 火力発電所	揚油岸壁	7.9	361	5,000	2						原油、重油
	物揚岸壁	6.1	90	1,000	1						

保管施設		
区分	棟数	面積・容量
野積場 (公共)砂利、砂、原木	-	4,048㎡ 4,048㎡
普通倉庫		
1~3類倉庫	-	-
危険品倉庫	-	-
野積倉庫	-	-
貯蔵倉庫(サイロ)	-	-
冷蔵倉庫	-	-
水面倉庫(貯木場)	-	-

泊地		
区分	水深(m)	面積(㎡)
泊地 (塩屋名田沖)	5m未満	64,800
(塩屋)	7.5	28,150
	5.5~-13	156,475
はしけ溜	-	-
木材投下泊地	-	-
危険物泊地	-	-

港湾関連施設	
名称	延床面積(㎡)
-	-

臨港交通施設	
名称	総延長(m)
臨港道路	2,699
新交通・鉄道	-
ヘリポート	-

4. コンテナターミナルの概要

該当なし

5. マリーナ

該当なし

6. 緑地

区分 名称	面積(㎡) (植栽率-%)	水際線延長 (m)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
					利用施設	附属施設
浜ノ瀬緑地	8,000	-	休憩緑地	平成18年度		
塩屋緑地	13,000	-	休憩緑地	平成21年度		

7. 基地港湾

該当なし

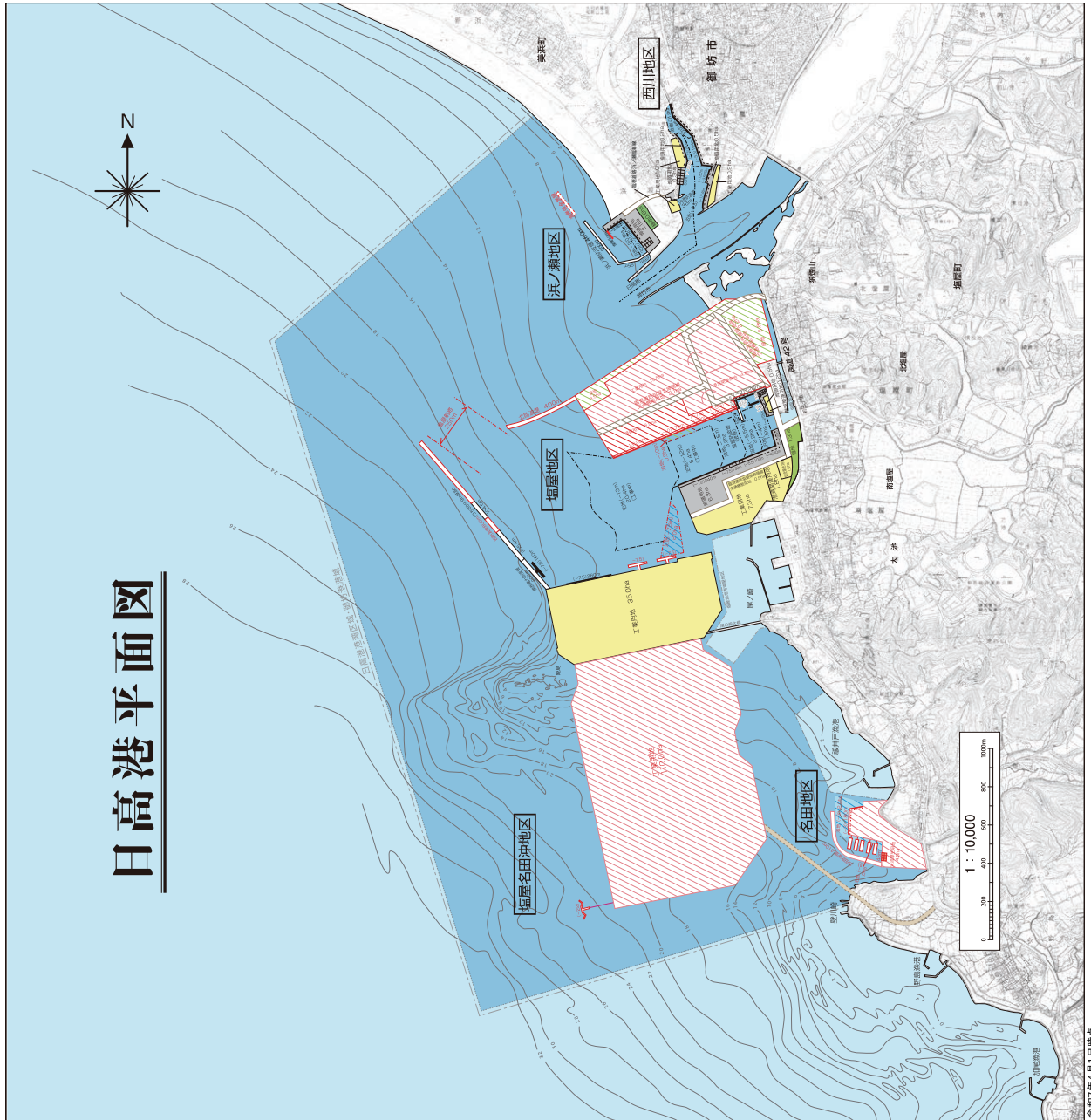
8. ポートサービス

該当なし

9. 関係出先官公署

名称	所在地	電話番号
近畿地方整備局和歌山港湾事務所	〒640-8404 和歌山市湊薬種畑の坪1334	073-422-8186
田辺海上保安部	〒646-0023 田辺市文里1丁目11-9	0739-22-2000
日高振興局建設部	〒644-0011 御坊市湯川町財部651	0738-22-3111

日高港



凡 例		
	航路・泊地	(既定計画) (既設)
	外郭施設	(新編計画) (既定計画) (既設)
	公共岸壁	(既定計画) (既設)
	公共耐震強化岸壁 (緊急物資輸送用)	(既定計画) (既設)
	公共物揚場	(既定計画) (既設)
	公共船揚場	(既定計画) (既設)
	専用岸壁	(既定計画) (既設)
	シーバース	(既定計画) (既設)
	小型さん橋	(既定計画) (既設)
	ドルフィン	(既定計画) (既設)
	埠頭用地	(既定計画) (既設)
	緑地	(既定計画) (既設)
	交通機能用地 (臨港道路)	(既定計画) (既設)
	交通機能用地 (その他道路)	(既定計画) (既設)
	その他用地	(既定計画) (既設)
	工業用地	(既定計画) (既設)
	海岸保全施設	(参考標記) (今回計画)